

報道関係 各位

2026年2月18日
カバヤ食品株式会社

福井県で発掘された恐竜たちモチーフの本格的な『ほねほねザウルス』

『ほねほねザウルス博物館』 2026年3月3日（火）より期間限定発売

カバヤ食品株式会社は、2026年に発売25年目を迎える玩具菓子『ほねほねザウルス』シリーズより、『ほねほねザウルス博物館』を3月3日（火）より全国で発売しますので、お知らせします。

『ほねほねザウルス』は2002年7月に販売開始し、「ほね」と「恐竜」をモチーフにしたプラキットとチューインガムがセットになった、カバヤ食品オリジナルのロングセラー玩具菓子です。各パーツは共通のジョイントを採用しており、全てのシリーズの『ほねほねザウルス』どうしや付属する「スペシャルパーツ」を自由に組み替えたり合体させたりすることができるプラキットは、子どもたちの創造力を刺激し、無限に広がる楽しみ方を提供することで、小学生の男の子を中心に広く支持されています。

今回発売する『ほねほねザウルス博物館』は、福井県で発掘された「フクイラプトル」「フクイサウルス」「フクイベナートル」「コシサウルス」の実際の化石をモチーフにし、福井県立恐竜博物館提供の恐竜の化石骨格画像や生体再現画像をイメージとしてパッケージに使用した、まるで恐竜図鑑の骨格見本のような特別な『ほねほねザウルス』です。また全4種類を集めると史上最大級の肉食恐竜「ティラノサウルス」が組み立てられるスペシャルパーツ付きです。



フクイラプトル



フクイベナートル



ティラノサウルス



フクイサウルス



コシサウルス

なお、本製品は、3月14日（土）～5月24日（日）に福井県立恐竜博物館 多目的ホールで開催される体験型展覧会『ほねほねザウルスワールド in 福井県立恐竜博物館』においても販売予定です。

<『ほねほねザウルス博物館』について>

1. 製品特長

- 恐竜のほねをモチーフにしたプラキット。全シリーズ共通のジョイントを採用することにより、異なる種類どうしのパーツの組み替え・合体が自由自在
- 福井県で発掘された恐竜たちの化石をモチーフにした組み立てパーツが恐竜図鑑の骨格見本のような本格的な『ほねほねザウルス』
- ラインアップは福井県で発掘された「フクイラプトル」「フクイサウルス」「フクイベナートル」「コシサウルス」の4種類
- 全種類を集めると「ティラノサウルス」が組み立てられるスペシャルパーツ付き

2. 製品概要

製品名	ほねほねザウルス博物館
種類別名称	チューインガム（1枚）
価格	550円（税込）
発売日	2026年3月3日（火）
販売エリア	全国のスーパーマーケット・コンビニエンスストア・ドラッグストア等 ※『ほねほねザウルスワールド in 福井県立恐竜博物館』でも販売

『ほねほねザウルス』ブランドページ…<https://www.kabaya.co.jp/catalog/honehone/index.html>

<参考：『ほねほねザウルスワールド in 福井県立恐竜博物館』について>

2026年に発売25年目を迎えるカバヤ食品株式会社の玩具菓子『ほねほねザウルス』の世界観を具現化した体験型展覧会『ほねほねザウルスワールド in 福井県立恐竜博物館』では、“知って！遊んで！創り出そう！”をコンセプトに、『ほねほねザウルス』の四半世紀の歴史をたどるとともに、歴代フィギュアやオリジナルムービー、ジオラマ、フォトスポットなどを通じて、長く愛されている同ブランドの世界観を多角的に表現しています。

恐竜好きの子どもや『ほねほねザウルス』ファンの皆さまが、『ほねほねザウルス』の世界を体感しながらお楽しみいただけます。

会期・会場	2026年3月14日（土）～5月24日（日） 福井県立恐竜博物館 多目的ホール
観覧料	一般800円、中学生以下600円（予定） ※入館には別途、博物館の常設展チケットが必要です。
主催	株式会社福井新聞社
企画制作	東映株式会社
協力	福井県立恐竜博物館、勝山市、カバヤ食品株式会社

